

はばたけ！ JTサンダース鷹

久原 大輝

先日、2024年度バレーボール男子日本代表選手が発表され、サンダースからは前田一誠、新井雄大両選手が選出された。前田選手は2013年以来、新井選手は昨年が続く選出となった。ともに今季のリーグ戦ではチームの核となり、けん引し続けた。

前田選手は、堅実なトスワークでスパイカーの持ち味を最大限に引き出し、強力攻撃陣の司令塔として、タクトを振り続けた。普段の練習からストイックに取り組む姿は、チームへ好影響を与えに違いない。

日本代表の誇り胸に

新井選手は、日本人トップクラスの高さ、パワーを武器にスパイクとサーブでラッセル、江川両選手に次ぐ得点源として、ポイントを量産。特にサーブ効果率はリーグ全体でも7番目に位置し、屈指のサーバーへ成長を遂げた。

両選手は、私から見て今リーグの中盤から終盤にかけて、調子を落としているように見えた。自分のプレー動画で振り返りを行い、リカバリーに人一倍時間を費やし、自主練習ももがきながら取り組んできた。その結果が、今回の選出につながっただろう。

泣いても笑っても残り1試合。日本代表の誇りを胸に、サンダースの中心選手として有明コロシアムで大暴れしてほしいところだ。

(JT広島マネジャー)



チームを引っ張った新井選手ⓐと前田選手ⓑ (2月8日)